

2020～2021 年度
第2回キャビネット会議議事録

議長：地区ガバナー L 寿浦 数馬
司会進行：キャビネット幹事 L 生駒 大志

【日時】 2020年11月21日(土) 15:00～17:45

【場所】 テレビ会議

鹿児島リジョン 鹿児島サンロイヤルホテル 『開聞の間』
沖縄リジョン ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
『白鳳の間』

1. 開会宣言並びにゴング 地区ガバナー L 寿浦 数馬
2. 国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
コロナ感染予防により省略
3. 物故ライオンに黙祷
4. 定足数の確認
キャビネット幹事より定足数に達している旨報告
5. 出席席者紹介
出席者名簿により、確認
6. 地区ガバナーあいさつ

(趣旨)

コロナウイルスの感染拡大が続き、沖縄県におかれましては大変な時期がまだまだ続いておられることと思います。その中でもライオンズの皆さまは、様々な奉仕に尽力され、私どもも皆さま方に教えられる部分がたくさんあります。沖縄県にも一度訪問しなければと思いながらも、なかなか機会を得ません。また8Zの皆様にもなかなか訪問する機会を見出せません。

私も白いタキシードを作ったが皆様にご披露できないでいます。このような状況の中、今年もあと残りわずかとなりました。私が最初に挙げたように、手近な仲間から、思いやりの心を差し伸べていただきたいと思います。

2つ目は、レベルアップをしましょうということで、委員会ではたくさんのセミナーを開いていただいています。このセミナーも下期も続けていかなければならないと思っています。

3つ目は、IT環境を整えましょうということで、その結果が本日のZoomでのテレビ会議となっていると思います。しかしながら、未だにサバンナからMyLCI、MyLionへの入力が進まないようですので、6月までキャビネットとしては一生懸命努力しまして、皆様方のクラブと国際協会がしっかりと繋がるようにともに勉強していきたいと思います。

今後ともこの厳しい時代ですが、キャビネットをはじめ地区役員の皆さま、なお一層の奮闘、努力をお願いして、あいさつを終わります。

7. 議事録作成人及び議事録署名人の指名
議事録作成人はキャビネット事務局員、議事録署名人は地区ガバナー、鹿児島 R. 1 Z.ZC L 西垂水兼徳が指名された。
8. 第1回キャビネット会議議事録の承認について
異議なく、承認された。
9. 第3回、第4回キャビネット会議について
第3回 キャビネット会議開催について 2021年2月19日(金)開催予定
第4回 キャビネット会議開催について 2021年4月18日(日)開催予定
であることが、キャビネット幹事より説明があった。
10. 前年度一般会計・特別会計決算報告並びに会計監査報告と承認
前年度一般会計、特別会計決算について、前年度キャビネット会計L仲宗根忠真より説明があった後、前年度地区会計監査委員L波平正より会計監査報告があった。
いずれも異議なく、承認された。
ガバナーより 細かい数字についての質問は後日でも受け付ける旨説明があった。

11. 審議事項

(1) 第67回地区年次大会について

イ. 議事規則(案)について

ロ. 日程及び大綱について

ハ. 代議員議案提出等の締切日について

年次大会実行委員長L安田勝英より要綱 P.22~P.25 の説明があった。

コロナの状況次第で3月初めころには、やる形を決めたいと思う。

ホストクラブは鹿児島市内 12 クラブ。

寿浦ガバナーより、詳細な点については、実行委員会に負託するという事で提案され、承認された。

(2) 2021~2022 年度地区ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補(資格と手続き)について

ガバナーより、例年通り地区年次大会で選挙が開催される前提で進めていきたい、立候補資格等についての説明があった。

(3) 第67回地区年次大会ガバナーズアワード授与基準(案)について

キャビネット幹事より

(タ) 献眼・献腎・献血・骨髄登録・臓器提供に関するアワードに献血の成分献血については、5倍という表記があったが、日赤担当者等から情報を頂き、検討した結果今年度は400ml 献血と、成分献血とは評価は同じということにしたいとの説明があった。

ガバナーより

200ml も 400ml も皆様の尊い気持ちであるので、同じように評価したいと

の申し添えがあり、改正点について異議なく承認された。

(4) 議案審議

「YCE・レオ委員会設立」について

提出者地区YCE委員長L北由美子より、議案提出に至った理由、経緯について、また補足として、特別会計については現在のまま別で、あくまで活動を活発化するための委員会であるとの説明があった。

・クエスト・レオ委員長L本田洋より

L北より相談を受け、レオとYCEと同一になることが適切かどうかは判断しかねるが、クエストと別の委員会となることについては適切だと思ってお答えした。

一つ問題なのは、複合が青少年育成クエスト・レオ委員会という構成をとっているため、複合においてもクエストとレオが同じ委員会というのが現状なので、複合と準地区での活動の整合性をとるということを考慮いただく必要があると思う。

正直なところ、複合でもクエスト・レオ委員会と言いながら、ほとんど活動が出来ていないというのが実情で、準地区に任されているので、クエスト・レオを同じ委員会に置いておくのはあまり適切ではないと私も考えます。

・ガバナーより

委員会については、全ての準地区が同じ委員会で活動しているわけではない。

D地区はアラート委員会があるが、まだできていない地区もある。なので、全ての地区が同じでないといけないということはないと思う。

・地区名誉顧問会議長 L増田より

鹿児島城山LCにはレオクラブがあるが、その一人をYCEで派遣したことがある。複合にも働きかけて、レオ委員会を独立させるというのはいかがか。

・寿浦ガバナーより

委員会が盛んになって、特別会計も頂いているので、将来的にはレオが独立できればそういう形がいいなとは思っている。

・L新山より

宮古島レオは、アルファレオで小学生、中学生が中心となっており、YCEとは関係なく活動している。クエスト・レオが一体でも問題ないし、YCEと一緒にやらないといけないということもないと思う。レオはレオで独立した委員がいてもいいのではないかと思う。

・L本田より

レオとYCEとの関係を申し上げると、YCE派遣生であった種子島レオクラブのメンバーが沖縄でレオを立ち上げようとしている。

YCEキャンプにおいても、種子島レオのメンバーが積極的にサポートに入ってくれて活発に活動してくれている。何かしらYCEとレオがつながりを持って活動していることは有意義だと認めるところであるが、レオの単独の委員会を持つということも、筋道の通ったことではないかと思う。

・L北より

複合においても、レオを独立させたほうがいいのかという意見が出ていることも確か。ただ、レオが活発に活動していない地区と活発な地区との差が激しいので、レオ委員会を立ち上げる前に、YCEも同じ青少年育成事業なので、YCEとしてレオを活性化を図るお手伝いできないということで、レオと一緒に活動させていただけないかという提案をした。

レオを独立するのが一番いいとは思いますが、現在期の半ばですので、一旦YCEに預けていただいて、期が変わる時に独立については再度検討してはいただけないか。

・寿浦ガバナーより

YCES生が沖縄でレオを立ち上げたいということで活発に動いているという話を私もだいぶ前から耳にしているが、現在、どうなっているのでしょうか。沖縄で二つ目のレオが立ち上がるとなれば、レオ単独の委員会を設けてもいいんじゃないかと思う。

・L北より

先日、沖縄LCの方へ確認したところ、現在コロナの影響で学生にまだ話が伝わっていないとのことで、現状保留だということだった。

1年以上前から、このYCES生がレオを作りたいと活動しているので、できるだけ早くスポンサーをつけていただいて、レオの立ち上げをお願いしたい。レオに所属している子供たちからもYCEの縁で相談を受けたりしているので、レオを活性化するためにもYCEでサポートをさせていただきたい。

・寿浦ガバナーより

私は、今期はYCE・レオとの共同で活動していただきたい。今期は新たな委員会を立ち上げるのではなく、現在の委員会で少し変化させて活動していただいた方がいいと考えている。コロナ禍ではあるが、新たな委員会については次期キャビネットにご検討いただきたいと思う。

議案決議

賛成多数で、承認された。

(5)緊急災害援助基金規定(案)について

・キャビネット幹事より

現在の緊急災害援助基金規定は、保有金の目標を500万円とするという条文がある。この条文はおそらく、この規定ができた際の最初の目標金額と思われる。災害が多い現状では、500万という金額では足りない時代となっている。

目標500万円なので、それを超えても構わないと思うが、条文があることで誤解を招く恐れがあることから、この条文を削除して、災害援助基金の上限をなくしたい。もし、上限があると、災害が多発してアラート委員会、LCIFからの支援要請があった際、その都度会員にお願いをして資金を集めないといけなくなり、また全員が揃わない拠出できない。緊急の際に、全員が揃うのは

なかなか難しいと思われるので、この改定案をご承認願う。

・寿浦ガバナーより

現在残高は確か、150万程だったと思う。このままでは、一人1000円の拠出もできない。前ガバナーの際も、当初400万程あったが足りなくなり、再度一人1000円という形で集めたと記憶している。そうなると、申し上げにくいが正直なかなか集まらない。災害なのに半年、1年経ってからではおかしい。緊急アクティビティなので、すぐ出せるために基金に集めておくことが必要と思う。今期は、剰余金もなるべくたくさん、重点的に緊急災害援助基金の方に持っていきたいと考えている。ご賛同いただければと思う。

改定案決議

賛成多数にて、承認された。

12. 諸報告

(1) 財務関係

一般会計並びに特別会計第一四半期報告及び、諸経費納入状況について、キャビネット会計L松若より、報告があった。

質問等なし。

(2) 運営関係

第一四半期の各クラブ運営状況、ガバナー公式訪問実施状況、ガバナー諮問委員会報告、第103回国際大会日程等について、キャビネット幹事L生駒より報告があった。

アクティビティ報告の達成率がD地区は低いことから、各ZCよりクラブへご指導の程お願いいたします。

質問等なし。

(3) 経過報告及び現状報告

イ. 各リジョンの経過及び現況報告

鹿児島R. RC L川田代より

コロナ禍で例会もままならいクラブもあるが、6Zにおいて、星空映画会という企画をしていただいた。

身障者の方々が映画館に行けないとのことから、星空の元、外で映画鑑賞をするという企画で、子供たちが目をキラキラ輝かせていた。コロナ禍で何もできないというのではなく、出来るためには何をするべきかという一歩進んだ形で、活動をする必要があると感じる、とてもいい企画だった。

出来る範囲でやるための方策を考えて活動していただきたい。

沖縄R. RC L新垣より

沖縄ではコロナ感染者が全国ワーストワンと連日報道され、公式訪問も未だ開催できない。そんな中、コロナ感染予防対策に取り組み、5か所の県立病院へマスク、消毒液等を贈呈した。また鹿児島リジョンからの支援物資

は、沖縄県医師会へ贈呈させていただいた。ありがとうございました。

沖縄2 Zの西原LCが年内解散となったが、10月に南風原かすりLCが新結成された。1, 3 Zにもそれぞれエクステンションの計画がある。各委員会のセミナーも開催し、ガバナー諮問委員会も活発に討議している。成果を期待して下半期頑張っていくます。

ロ. 各ゾーンの経過及び現況報告

各ZCより、ゾーン内の現況、及び活動状況について報告があった。

ハ. 各委員会の経過及び現況報告

各委員長より、委員会の現況、及び活動報告があった。

13. その他

3 3 7 複合地区(2019~2020 年度)会計報告書

寿浦ガバナーより、お目通しいただくよう説明があった。

鹿児島 R.7 Z.ZC L吉水より

・献血についてのご提案

志布志 LC より血液不足を解消するために

- ・ 県内高校生を対象に献血のお願いをしたい
- ・ 日赤との共同作業として実施できるようお願いしたい
- ・ 若者への献血をお願いしたい

・ ZC のローテーションについての質問

ZC はガバナーが任命するとなっているが、どのように捉えたらよいか

寿浦ガバナーより

・ 献血については、日赤と協議しながら合同献血を実施したり、タイアップして既にやっている。高校生については確か 16 歳以上と制限があるので、確か南洲クラブでは大学生を対象に献血運動をやっている。各クラブの献血委員会を通じて若者の献血もお願いしていきたい。

・ ZC の任命について

国際本部から RC も ZC もガバナーが任命すると習ってきた。RC のあるなしはガバナーの専権事項。ZC はその Z の代表ではない。地区役員と同じで国際協会の会長代理である。国際協会からの申し伝え事項を国際会長の代理で各 Z の皆様に伝えていただくのが ZC である。地区の代表ではないので、ガバナーが任命するようにならなければならない。地域によっては、同じ ZC が何度も上がってくる。それでは活性化できない。国際協会が求めているのはニューリーダーである。国際協会と繋がるリーダーでなければならない。

私は、これまで通り各 Z から推薦された方をお願いしたが、これではいけないと強く思う。地域に若い人材が眠っているはず、次のライオンズを背負ってくれる人材の芽をつぶすのではなく、我々が発掘しましょう。

14. ライオンズ・ローア 第二副地区ガバナー L川田代 泰和

15. 閉会宣言並びにゴング 地区ガバナーL 寿浦数馬

議事録作成人 キャビネット事務局員 立山 尚美

議事録署名人 地区ガバナー 寿浦 数馬 

鹿児島 R.1 Z.ZC 西原 兼徳 